

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載  
 【部門区分】第 7 部門第 1 区分  
 【発行日】平成30年12月13日 (2018.12.13)

【公表番号】特表2017-533562(P2017-533562A)  
 【公表日】平成29年11月9日 (2017.11.9)  
 【年通号数】公開・登録公報2017-043  
 【出願番号】特願2017-523494(P2017-523494)  
 【国際特許分類】

H 0 5 B 37/02 (2006.01)

【 F I 】

H 0 5 B 37/02 K

H 0 5 B 37/02 C

【手続補正書】

【提出日】平成30年10月30日 (2018.10.30)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

ドライバ装置部を含む L E D ランプであって、  
 前記ドライバ装置部は、  
 L E D 照明システムのワイヤレス通信装置部から受信される受信信号に従って前記 L E D ランプを制御する制御ユニットと、  
 前記ドライバ装置部のドライバへの位相カット入力を検出する位相カット検出器と、  
前記位相カット入力の位相カット角が臨界閾値を超える限り、前記 L E D ランプの前記位相カット入力への暴露を阻止することによって、前記位相カット入力を用いる前記 L E D ランプの動作を阻止する保護回路と、  
を含む、 L E D ランプ。

【請求項 2】

前記位相カット検出器は、位相カット調光器の位相カット角を検出する、請求項 1 に記載の L E D ランプ。

【請求項 3】

前記位相カット検出器は、不足電圧検出回路を含む、請求項 1 又は 2 に記載の L E D ランプ。

【請求項 4】

前記位相カット検出器は、過電流検出器回路を含む、請求項 1 又は 2 に記載の L E D ランプ。

【請求項 5】

前記位相カット検出器は、ドライバ電流モニタリング回路を含む、請求項 2 乃至 4 の何れか一項に記載の L E D ランプ。

【請求項 6】

前記保護回路は、前記 L E D ランプを、スタンバイ動作モードにおき、及び / 又は、前記保護回路は、遠隔制御される調光器デバイスに、ワイヤレス通信装置部を介して、位相カット角補正信号を発する、請求項 1 に記載の L E D ランプ。

【請求項 7】

L E D 照明システムのデバイス間での信号のワイヤレス伝送のためのワイヤレス通信装

置部と、主電源に接続可能であり、請求項 1 乃至 6 の何れか一項に記載の LED ランプの少なくとも 1 つと、を含む、LED 照明システム。

【請求項 8】

遠隔制御される調光器デバイスを含み、前記保護回路は、前記遠隔制御される調光器デバイスに、前記ワイヤレス通信装置部を介して、位相カット角補正信号を発する、請求項 7 に記載の LED 照明システム。

【請求項 9】

前記 LED 照明システムのデバイスは、ジグビー（登録商標）仕様に従って通信する、請求項 7 又は 8 に記載の LED 照明システム。

【請求項 10】

LED 照明システムを制御する方法であって、

前記 LED 照明システムのデバイス間での信号のワイヤレス伝送のためのワイヤレス通信装置部を提供するステップと、

主電源に接続可能な少なくとも 1 つの LED ランプであって、受信信号に従って前記少なくとも 1 つの LED ランプを制御する制御ユニットを有するドライバ装置部を含む、前記少なくとも 1 つの LED ランプを提供するステップと、

前記少なくとも 1 つの LED ランプへの位相カット入力を検出するステップと、

前記位相カット入力の位相カット角が臨界閾値を超える限り、前記少なくとも 1 つの LED ランプの前記位相カット入力への暴露を阻止することによって、前記位相カット入力を用いる前記少なくとも 1 つの LED ランプの動作を阻止するステップと、

を含む、方法。

【請求項 11】

前記位相カット入力を用いる前記少なくとも 1 つの LED ランプの動作を阻止する前記ステップは、前記 LED 照明システムのユーザの通信デバイス上で動作するソフトウェアアプリケーションによる提示のために、前記ワイヤレス通信装置部を介するメッセージを発するステップを含む、請求項 10 に記載の方法。

【請求項 12】

前記メッセージは、前記 LED 照明システムの設定を補正する際に、前記ユーザを支援する一組の命令を含む、請求項 11 に記載の方法。

【請求項 13】

前記 LED 照明システムのユーザに対して、視覚的な警告を発生するように前記少なくとも 1 つの LED ランプを駆動するステップを含む、請求項 10 乃至 12 の何れか一項に記載の方法。

【請求項 14】

前記 LED 照明システムの遠隔制御される調光器デバイスの前記位相カット角を最小値に調節するように、前記遠隔制御される調光器デバイスに、前記ワイヤレス通信装置部を介する位相カット角補正信号を発するステップを含む、請求項 10 乃至 13 の何れか一項に記載の方法。

【請求項 15】

前記 LED ランプへの許容可能な入力を検出するステップと、

前記許容可能な入力を使用する前記少なくとも 1 つの LED ランプの動作を再開するステップと、

を含む、請求項 10 乃至 14 の何れか一項に記載の方法。